

LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和6年
2024
新春号

ホームページもチェック！

Q▼ 葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

jimin-katsushika.com

くどう
工藤きくじ
：東金町いけだ
池田ひさよし
：小菅あきや さとあき
秋家聡明
：柴又あきもと
秋本とよえ
：西亀有つつい
筒井たかひさ
：亀有

新議長

いとう
伊藤よしのり
：水元みねぎし よしゆき
峯岸良至
：堀切たかぎ のぶあき
高木 信明
：お花茶屋うめざわ
梅沢とよかず
：立石あんざい
安西まさのぶ
：金町さいとう だいすけ
齊藤大介
：新宿

新進行役

おおもり
大森ゆきこ
：宝町

あけましておめでとうございます

本年も自由民主党議員団は区民のみなさまの安心と安全のために全力を尽くして参ります。

あけまして

おめでとうございます。

令和6年の新春に当たり、平素のご支援を深く感謝申し上げますとともに、区民の皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い地域イベント等も再開され、コロナ禍以前の下町葛飾の賑わいが戻ってきました。しかし、ロシアのウクライナ侵攻の影響等による物価高騰が続き、区民生活が大いに脅かされました。こうした中、自由民主党議員団は青木区長とともに、区民生活の安定に向けて様々な対策を講じてまいりました。

学校給食費の無償化をはじめ、電力・ガス・食料品等の価格高騰重点支援給付金、子育て世帯生活支援特別給付金、葛飾区福祉施設等経営安定化支援金などの速やかな支給を進めました。また、還元率20%のプレミアム付商品券事業、キャッシュレス決済によるポイント還元事業、中小事業者やLPガス利用者等の光熱費助成などに取り組みました。

安全・安心なまちづくりに向けては、くらしのまるごと支援体制の強化、民間建築物の耐震化促進、带状疱疹ワクチン等各

自民党より新年のご挨拶

種ワクチン接種助成拡充などに取り組みました。

良質な子育て・教育環境づくりに向けては、出産・子育て応援ギフト・かつしか出産応援給付金の給付、妊婦健診の拡充、英語教育の充実、葛飾区児童相談所・一時保護所の開設に取り組みしました。

誰もが快適に暮らせる賑わいあるまちづくりに向けては、金町・立石・新小岩の再開発事業の推進、新金線旅客化実現に向けた関係機関との検討、中川かわまちづくりの推進、多様な交通システムの導入、柴又・亀有の観光拠点施設の整備検討などに取り組みました。

以上のように私たち自由民主党議員団は、区民の皆様との協働の下、山積する課題に強い信念で取り組んでまいりました。今年も区民の皆様のご要望を的確に区政に反映するため、区民第一の姿勢で、議員団一丸となつて施策の実現に向け邁進してまいります。

皆様にとって幸多い一年でありますようご祈念申し上げます。



一般質問



池田 ひさよし

危機に対する区民の安全対策と
誇りある博物館運営を

◆国民保護

問 全国瞬時警報システムＪアラートが鳴ったら区民はどうしたらよいのか。また、Ｊアラートの警報音もあの音のままだでは危機感が足りないようにも感じる。本場にミサイルが飛んできても区民の避難率が上がるとは思えないが、区の見解を伺う。

答 屋外にいる場合は、近くのコンクリート造の建物や地下などへ避難することが望ましいが、無理せず付近の建物に避難するなど、安全確保のための行動をとっていただき、屋内にいる場合は、外に出ることは控え、窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動するなどの行動が必要となる。本区でも、Ｊアラートの全国一斉情報伝達試験を年４回実施しているが、正常な動作確認を主目的としていることから、実際の警報音ではないため、ミサイルが発射された場合の警報音の周知が十分でないと感じている。

※他の質問項目 区の初動体制 など

◆これからの博物館行政のあり方

問 リニューアルしたプラネタリウムや常設展示エリアなどの資源・資産を有効活用し、より安定して力強さを感じさせるとともに一段と魅力ある事業を提供していくためにも、課題が多くみられる現在の事業展開の在り方を抜本的に検証し、必要なら改善・見直しを図っていく必要があると思うがいかがか、見解を伺う。

答 郷土と天文の博物館は、教育施設として学校との連携を図るとともに、一般の方々も来館している。新型コロナウイルスの影響により減少した来場者も回復傾向にある。今後多くの来場者数を確保し魅力ある施設であり続けるためには、プラネタリウムや常設展示などの設備や人的資源を効果的に活用できるよう、見直し改善を図っていくことが不可欠である。この機を捉えて、魅力ある事業展開に向けて、民間活力の活用も含めた抜本的な検討を進めていきたいと考える。

※他の質問項目 博物館の将来像 など

他の件名

保育施設整備など、乳幼児期のリトミックの取組、医療的ケア児の受け入れ



葛飾区 HP より

一般質問



安西 まさのぶ

D Xを活用した
最高の区民サービスを

◆新総合庁舎の整備を見据えた
行政のデジタルトランス
フォーメーション

問 「行かない」窓口、「紙で保存しない」執務空間を前提として、窓口の時間的ゆとりや広い執務空間を生み出しながら、職員の執務効率を最大限に高め、最高の区民サービスを提供できる新庁舎の整備に向けて検討を進めてほしいが、区のを考えを伺う。

答 オンライン手続の拡充などに向けた取り組みによる効果と連動させながら、デジタルツールの導入を積極的に推進し、職員の業務効率を高められる快適な執務空間を整備していく。さらに、効率的な業務遂行に向けた職員の意欲を喚起し、庁内の連携強化を図りながら、便利で快適な区民サービスを提供するための検討を深化させていく。

※他の質問項目 ペーパーレス区役所の実現に向けたインフラ整備 など

◆産後ケア事業の充実

問 住民税課税世帯の宿泊ケア利用料を無料にし、母子健康手帳の交付を受けた際には、どこでも産後ケア事業の利

用申し込みができるようにすべきと思うが、区の見解を伺う。

答 産後ケアを必要とする全ての方が時機を逸せず利用することができるよう、宿泊ケアも、利用者の所得の状況に関わらず利用者負担額を無料とすることを検討していく。また、伴走型相談支援体制を推進し、産後ケア事業も母子健康手帳の交付窓口のどこでも利用申込みができる環境を整備していく。

※他の質問項目 ケアが必要な方への宿泊ケアの利用期限の延長 など

◆金町地域のまちづくり

問 送迎保育ステーションの設置場所や送迎するエリアなど、その後の試行実施の検討状況について、どのように考えているのか、区の見解を伺う。

答 現在、モデル事業として、水元地域に駅から距離のある保育園が多いこと、および金町駅前前の公共施設であるカナマチぷらっとの活用が見込めることから、金町地域を対象として検討を進めている。モデル事業を実施することで、保育需要の地域偏在解消や、通勤している保護者の子育てと就労の両立に資する取り組みとして検証ができるものと考えている。

※他の質問項目 ＪＲ金町駅と改札口の改修、駅南北通路の見通し など

他の件名

気候変動適応策の推進、健康長寿のまちづくり

常任委員会ダイジェスト

総務委員会



左より/大森ゆきこ、秋家聡明、峯岸良至

令和5年度各会計補正予算、工事請負契約締結などの議案や請願の審査のほか、私学事業団総合運動場取得に関する協議状況、葛飾区中期実施計画、総合庁舎整備の検討状況、物価高騰緊急対策支援金、亀有地域観光拠点施設の管理運営計画、水元公園のレンタルボート実証事業など、所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、区長が提出した補正予算や議案について、妥当であると認め賛同しました。また、請願の審査の中で、固定資産税及び都市計画税の軽減措置は、区民負担の緩和と小規模事業者の事業継続や経営の健全化に不可欠であるため、東京都に対し措置の継続を求めるべきであると強く主張しました。

保健福祉委員会



左より/齊藤大介、筒井たかひさ、高木信明

児童館条例、保育所の設置等に関する条例、こども未来プラザ条例、国民健康保険条例の一部改正などの議案や請願の審査のほか、補正予算、工事請負契約、特養老人ホーム等代替施設基本計画、私立保育所等における安全対策支援事業、葛飾区中期実施計画、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、地域福祉計画、感染症予防計画、子ども・若者基本構想などの所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、区長提出の議案に賛同した上で、送迎保育ステーションモデル事業における公平性の確保と本格実施に向けた事業設計の認識、工事請負契約における報告のあり方などについて、指摘・要望を行いました。

建設環境委員会



左より/安西まさのぶ、伊藤よしのり、秋本とよえ

請願の審査のほか、補正予算、かつしかエコ助成金の拡充、工事請負契約、葛飾区中期実施計画、ゼロカーボンシティ特別区に向けた取組、再生可能エネルギー導入戦略、都市計画マスタープランの改定、密集住宅市街地整備促進事業の進捗、マンション管理適正化推進計画、シルバーピア住宅募集回数の拡大、耐震改修促進計画一部改訂、四つ木二丁目公園の開園、白鳥北公園の改修、新小岩公園・あらかわ水辺公園再整備事業の進捗などの所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、今後も新金線旅客化やバスなどの交通網等の整備、災害に強い街づくり、環境保全等、SDGsの視点から様々な政策提言を行ってまいります。

文教委員会



左より/工藤きくじ、池田ひさよし、梅沢とよかず

請願の審査のほか、補正予算、工事請負契約、葛飾区中期実施計画、教育振興基本計画、常盤中学校改築工事基本設計、東四つ木地域における学校適正規模の取組、次期改築候補校の選定と今後の進め方、屋内温水プール施設の整備の進捗、学校教育情報化推進計画、児童・生徒の暴力行為、いじめ及び不登校の状況など、所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、学習指導要領における水泳指導の位置付け、学校教育環境の充実に向けた子供たちの意見聴取、学区域変更による地域の分断、双葉中学校夜間学級における水泳授業の導入などについて、指摘・要望を行いました。

特別委員会メンバー

区民サービス向上対策特別委員会

秋家聡明 筒井たかひさ 高木信明 齊藤大介

危機管理対策特別委員会

秋本とよえ 安西まさのぶ 大森ゆきこ

都市基盤整備特別委員会

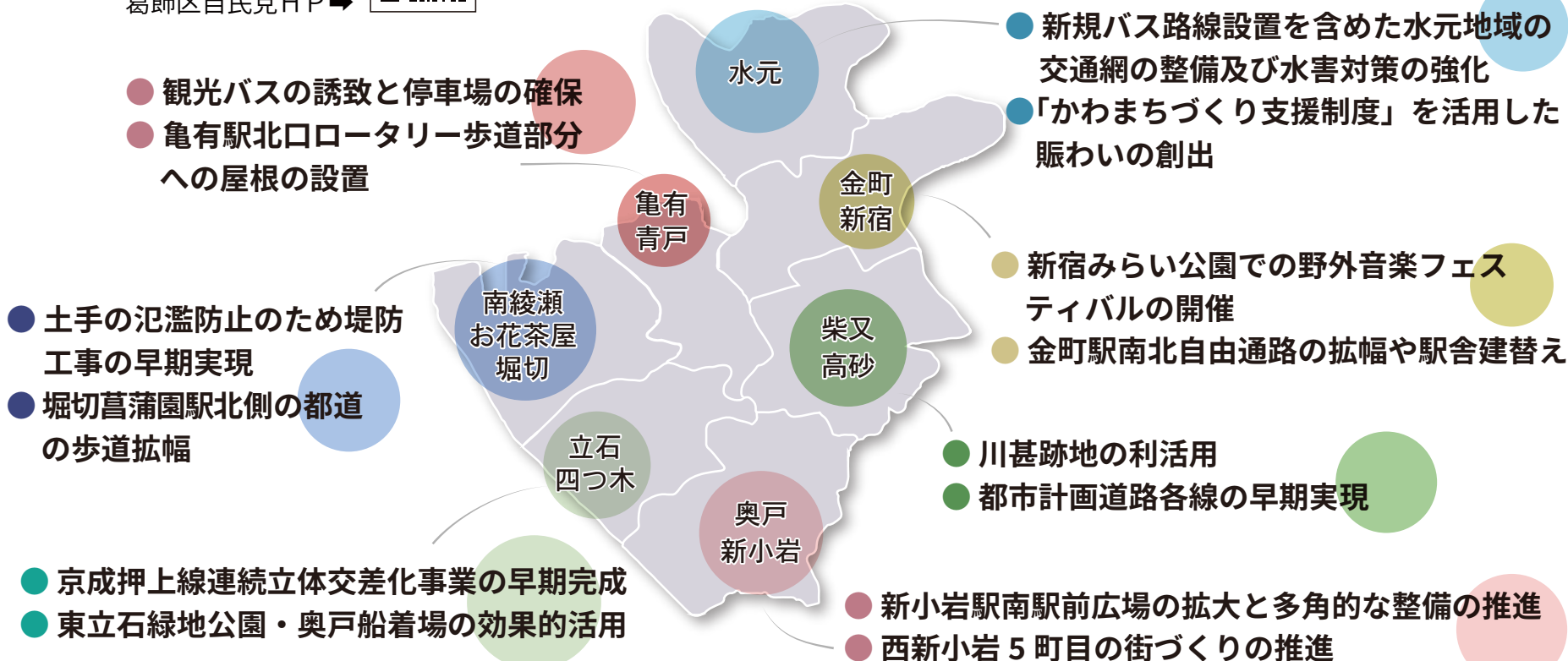
工藤きくじ 池田ひさよし 梅沢とよかず

誰もが安心して暮らせる葛飾の実現のために 令和6年度 葛飾区予算案の要望書を提出

自由民主党議員団は葛飾区基本構想の内容に沿って『令和6年度葛飾区予算案の編成に関する要望書』を提出いたしました。誰もが安心して暮らせる葛飾の実現のために多角的な視点から要望をさせていただきましたので、一部抜粋して掲載いたします。地域要望23件を含む要望書全文はHPをご確認ください。



葛飾区自民党HP➡



1 いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまちづくり

- ・防災DXの推進による効果的・効率的な情報収集、伝達手段の強化
- ・災害時要配慮者対策の充実
- ・住まいの防犯対策支援
- ・区民の健康づくり活動の一層の促進
- ・事業者の健康経営の促進



2 子どもが元気に育ち、誰もが生涯にわたって成長し活躍できるまちづくり

- ・学童保育クラブの待機児童の解消、わくわくチャレンジ広場などの放課後等支援の充実
- ・産後ケアの充実
- ・子育て家庭の外出支援の充実



3 人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまちづくり

- ・「全国みどりと花のフェア」の開催
- ・地域の核となる特色ある公園の積極的整備
- ・「かわまちづくり支援制度」を活用した地域の賑わいの創出



より良い葛飾を
目指して

自由民主党議員団

4 葛飾らしい文化や産業が輝く、笑顔とにぎわいあふれるまちづくり

- ・自治町会との協働による自治町会の魅力向上策の展開
- ・自治町会の加入率向上に向けた支援の充実
- ・観光地としての魅力を高めるための「観光資源」「観光拠点」の創出
- ・区内企業の販路拡大・デジタル化支援

5 区民サービスの向上・執行体制の強化

- ・SDGs推進に向けた更なる取組の促進
- ・行政におけるデジタルトランスフォーメーションの一層の推進



お気軽にご意見をお寄せください！

- 発行：葛飾区議会自由民主党議員団（葛飾区立石5-13-1）
- 電話：03-3695-1111
- 発行責任者：筒井たかひさ
- 編集長：大森ゆきこ
- 編集委員：梅沢とよかず 高木信明



自由民主党